

地球温暖化防止対策

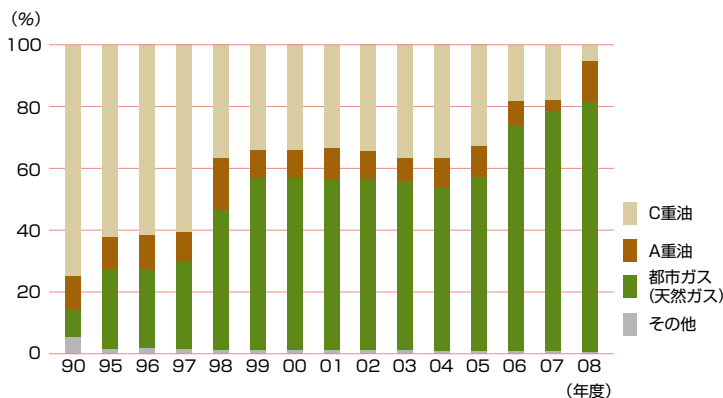
二酸化炭素排出量の少ない燃料への転換と省エネルギー対策を実施して、地球温暖化防止に取り組んでいます。

重油から都市ガス(天然ガス)への転換を推進

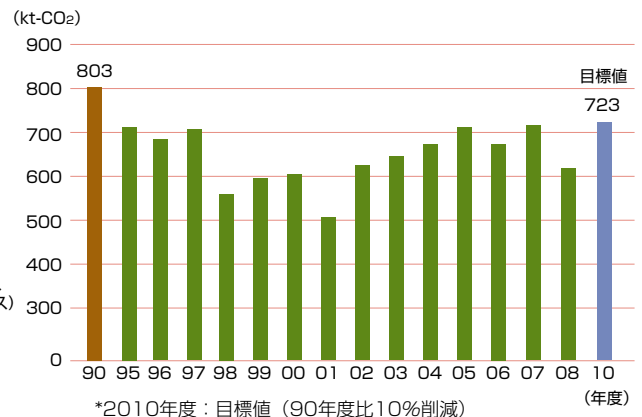
2010年度の二酸化炭素(CO₂)排出量を1990年度比10%の削減を目標にしており、重油の都市ガス(天然ガス)化を積極的に推進しています。

都市ガス(天然ガス)は重油に比べ、環境負荷が小さいのが大きな特長です。使用燃料の割合では、2008年度の都市ガス(天然ガス)の使用比率は81%です。2008年度のCO₂の排出量は、1990年度比で23%減になっています。

● 使用燃料割合の推移(カロリーベース)



● 二酸化炭素排出量の推移



省エネルギー対策

当社は、設備、操業両面での改善を行うことにより、積極的に省エネルギーに取り組んでいます。

設備面では、省エネ効果の高いリジネバーナーを用いた自由鍛造用加熱炉の増設などにより効率的な生産体制を構築しています。操業管理面では、徹底的な生産効率の向上を図ることにより、省エネルギー対策を推進しています。



自由鍛造用加熱炉

緑化の推進

当社では、従来から工場内外の緑化に取り組んでいます。

緑地は将来豊かな森に成長し、CO₂を吸収する“緑のフィルター”としての機能が期待できます。

2008年度は本社工場敷地境界等に約6千m²の緑地を新たに造成しました。



本社工場敷地境界の緑地